

## 選考委員会での主な意見

第2回の選考委員会が出た主な意見を掲載いたします。

- 課題内容としては支援に値するものの、活動内容が自チーム寄りになっており、地域活性化、地域貢献の要素が薄い課題も見受けられた。  
自チームの強化や活動費の支援要請のみにとどまっている課題、自チームの強化や活動を行うことがどのように地域の活性化に資するのかが応募内容から汲み取りにくい課題については、評価がしづらい。
- スポーツ文化助成事業の最終的な目的は地域活性化・地域貢献であるため、自チームの強化や活動に関する活動だけでなく、地域活性化につながるような活動も課題に含まれていることが望ましい。  
課題内容としては支援に値するものの、活動内容に地域活性化、地域貢献の要素が薄く、あと一歩という印象を受ける課題も見受けられた。
- 音楽活動を課題内容とする応募については、スポーツを実施するうえで音楽は欠かせないものであり、特に学生の音楽（吹奏楽部、マーチングバンド等）を取り巻く環境の厳しさを考慮すると、当財団として支援に値する。  
ただ、音楽活動であっても、スポーツ振興との関連性がある活動や、スポーツを通じた地域活性化に資する活動が課題内容に含まれていことが望ましい。